

問合せ先  
第八管区海上保安本部海洋情報部  
監理課専門官 鈴木 孝志  
0773-75-7373 (海の相談室)  
0773-76-4100 (内線 2511)  
敦賀海上保安部  
0770-22-0666

平成19年8月27日  
第八管区海上保安本部

## 測量船「天洋」による水路測量及び一般公開について

第八管区海上保安本部では、測量船「天洋」により敦賀湾及び付近沿岸域の海図編集のための水路測量と若狭湾の流況把握のための海流観測を実施いたします。  
また、水路記念日に先立ち、敦賀港において「天洋」の一般公開を実施します。

### 1. 水路測量（海図の最新維持）及び海流観測

現在刊行されている敦賀湾の海図（W117号）は、平成15年（2003年）以前の資料を基に作成されており、その後は港湾施設の変化に伴い部分的な補正を行ってきました。

今回、敦賀湾及び付近の未精測な泊地や災害時に海上避難のための利用が想定される漁港をマルチビーム測深機より水路測量を行い、その成果を基にして来年度に同海図の改版を予定しています。また、若狭湾沖付近の海流の状況を把握するため XBT<sup>1</sup>・ADCP<sup>2</sup>により流況調査（海洋観測）が実施されます。

### 2. 一般公開

第八管区海上保安本部では、測量船「天洋」の一般公開を実施します。

期日：9月9日（日）午後1時から4時（受付終了）

場所：敦賀市桜町桜E岸壁（桜岸壁東端）

内容：船内見学、搭載観測機器の説明、臨時海の相談室開設他

#### 【案内図】



### 3. 測量船天洋

測量船「天洋」は、昭和61年11月に就役し、海上保安庁海洋情報部に配属されている測量船5隻の中の1隻で、東京を基地として水路測量、海洋観測、海洋汚染調査等を実施しています。



船名等 HL 04 天洋(てんよう)  
船長 浜中崇典(はまなか たかのり)他23名乗組み  
所 属 海上保安庁海洋情報部(東京)  
要目等 総トン数: 430トン  
主要寸法(全長×巾×深): 56.0×9.8×4.8m  
速力: 13ノット  
主要観測機器:  
マルチビーム測深機、水路測量自動収録装置、XBT<sup>1</sup>、ADCP<sup>2</sup>  
1 XBT : 投下式水深水温計  
2 ADCP : 超音波流速計

水路記念日(9月12日)について

我が国が泰平の鎖国から目覚めんとする江戸時代の終わり、既に英国海軍は測量艦アクテオン号、ギングダブ号などを派遣し、1861年までには我が国沿岸の概要を把握しており、長崎、神戸、鳴門海峡など数多くの海図を刊行していました。国防のみならず、海運のためにも自ら海図を刊行不可欠であることを確信した明治政府は、明治4年(1871年)7月28日(旧暦)に兵部省海軍部を設立した際、水路局を設置しました。この日が、我が国における海図、水路書誌の作成が開始された日であり、新暦でこの日に相当する9月12日を水路記念日としています。今回の水路記念日は、136回目にあたります。

第八管区海上保安本部「海の相談室」

〒624-8686 京都府舞鶴市字下福井901 港湾合同庁舎3階 海洋情報部

電話 0773-75-7373 (海の相談室)

ファクシミリ 0773-76-4138

E-Mail sodan8@jodc.go.jp

ホームページアドレス

<http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KAN8/index.html>